更新 SDGs達成に向けた取組みチェックリスト　事業者名：翔栄建設株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

（様式第2号）

チャレンジ項目記入数　17

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み （※事業者が記載する欄）	主なSDGs（17のゴールと169のターゲット）																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有、実践している。	●		経営方針や品質方針を明文化し、会議の場で社長より全員に周知している。また、事業所内と倉庫に経営理念と品質目標を掲げることで常に社員一人ひとりが意識して作業できるようにしている。								8	9								17
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		飲酒運転防止等の法令遵守、アルコールチェッカー測定を徹底している。交通事故無違反コンクールに全員参加し安全意識を高めている。建設業法改正の都度社内教育を実施し全社員に発信し周知している。																16	
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		会社として公正な取引に努め、全従業員に向け朝礼、会議等で周知徹底している。請求書や領収証については担当や経理の確認後、社長自ら確認している。										10						16	
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		社長や経営陣がSDGsを理解し、自らの事業活動が社会や環境に及ぼす正と負の影響について把握し総務部にて管理している。																16	
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		知的財産の保護について研修会や勉強会を実施している。これまでに培ってきた技術や経験、ノウハウ等の保護・又、他社の知的財産権を侵害しないよう事前に調査している。								8.2 8.3	9							16	
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		研修会に参加するなど情報漏洩防止を徹底している。個人情報については、施錠しキャビネットで厳重に保管している。																16	
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	●		取引先とは密に工程や、工事の打ち合わせを行い情報共有システムを活用し、常に情報共有を行っている。																16	17
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる。		●	社長自ら人権活動の全国大会に参加している。安全大会を開催し人権侵害等の配慮等について取引業者との問題意識の共有に取り組んでいる。					5			8		10		12	13	14	15	16	17
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画（BCP）を策定し、訓練や見直しを行っている。		●	建設業協会阿蘇支部を通じて熊本県、阿蘇南部建設業組合を通じて南阿蘇村と防災協定を締結している。国土交通省と直接九州地方整備局の立野ダム工事事務所、阿蘇砂防事務所の防災協定を締結している。敷地内に防火水槽を設置し地域住民へ開放している。南阿蘇村の消防団事業所に登録している。BCP策定に取り組み災害に備えた訓練を実施している。									9		11		13.1			16	17
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている		●	後継者セミナーへの参加。社長による後継者への指導、育成に取り組んでいる。								8	9								17
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。		●		1	2			5			8				12	13	14	15	16	17

更新　SDGs達成に向けた取組みチェックリスト　事業者名：翔栄建設株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

（様式第2号）

チャレンジ項目記入数　17

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み（※事業者が記載する欄）	主なSDGs（17のゴールと169のターゲット）																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		雇用、教育、昇進、登用、福利厚生など職場において差別しない体制運営を徹底している。差別やハラスメントの禁止について就業規則に定めている。加えて、ハラスメントしません宣言を掲示し相談窓口を設置している。熊本人権センターの研修会を受講している。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		月に一度各現場を監督が相互牽制のためチェックし合いパトロールをすることで問題点を共有し労働安全に取り組んでいる。労働安全衛生講習会の実施、労働衛生の専門家による現場指導（現場パトロール）を取り入れている。			3					8.8									
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		賃金規定に則し同一労働、同一賃金の原則に沿って、雇用形態に関わらない公正な待遇を行っている。					5.5			8.5		10.2 10.3							
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		管理者へ事前に残業・休日を申請することにより時間管理を徹底し長時間労働の削減に取り組んでいる。有給休暇の計画付与を取り入れ100％取得している。パパ育休を取り入れ家庭・育児と仕事の両立支援を行っている。			3		5.5			8.5 8.8		10.3							
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		資格取得のための学費や資格取得経費、旅費については会社全額負担し、キャリアアップを奨励している。また、資格取得者にはお祝い金を支給し給与面での優遇を実施している。社外研修後は社内教育を実施、情報共有に取り組んでいる。				4	5.5			8	9								
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。	●		健康優良法人（経済産業省）の認定を受けている。熊本県健康経営優良法人認定を受けている。全国健康保険協会より健康保険委員理事長表彰を受けている。協会けんぽの支援事業を活用し健康出前講座を取り入れている。			3					8									17
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		業務運営、昇進、昇格に人権・性別などの違いによる差別的待遇なく、外国人労働者を受け入れている。社長がくりのみ会南部の会長であり、社会支援のための受け入れ体制がある。				4.4	5.1 5.5			8.5		10.2 10.3						16.7	
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。		●	ウェブ講習会を推奨し自宅からでも参加出来るようにしている。勤怠管理システムを導入し、携帯電話やパソコンから打刻を行うことで、現場への直行、直帰に対応している。ウェブ会議を導入している。			3					8	9.1		11	12					
	20	【デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。		●	本業の建設においてICT施工を実施している。ドローン講座を受講し航空写真にて状況把握を行うことで業務効率化に取り組んでいる。倦怠管理システムを取り入れている。領収書、請求書の電子化に対応している。								8	9.1		11	12					
	21	【ブライト企業】 ・ブライト企業に認定されている。		●	ブライト企業に認定されている。			3	4				8	9			12					

更新 SDGs達成に向けた取組みチェックリスト　事業者名:　翔栄建設株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

（様式第2号）

チャレンジ項目記入数　17

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み（※事業者が記載する欄）	主なSDGs（17のゴールと169のターゲット） 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		エコアクション21を取得している。有害化学物質を把握し適正な管理・処理に問い組んでいる。化学物質責任者を選任している。処理については産廃BOXを利用し100%業者に依頼するとともに適正に管理・処理している。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1		
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		環境負荷チェックシートを用いて使用量を算出している。現場の電光灯については蓄電パネルを使用している。事務所の電灯はすべてLED照明を使用している。日々削減に取り組んでいる。							7.3						13				
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		エコアクション21を取得している。事業活動温暖化対策計画制度に基づく計画書作成に取り組んでいる。環境への負荷チェック表シートにてCO2排出量を算定しておりCO2排出削減に取り組んでいる。		2.4					7.2 7.3 7.a					12.4	13	14	15		
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境（生物多様性や生態系等）に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		くまもとマイリバーサポートボランティア活動の実施により、緑地水辺の整備など生物の生息生育地の創出に取り組んでいる。河川環境保全ならびに繁殖保護への協力金を支出している。						6.6								14	15		
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制（リデュース）、再使用（リユース）、再生利用（リサイクル）に取り組んでいる。	●		再生用紙の利用を推進している。ペーパーレス化、裏紙の利用を促進している。社内の連絡業務はメールなどを徹底することで、紙の削減に取り組んでいる。									9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15		
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		舗装工事の際、切削カッターからでる濁水については業者に回収を依頼し適切に処理している。生コンクリートについては川に流れないよう保護マットを設置したり、袋で回収し業者が適切な処理をするよう指導徹底している。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b					11.5			14.1 14.2 14.3	15		17
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる（グリーン購入、リサイクル製品認証等）。	●		エコアクション21を取得している。アスファルトについては中温化合材を使用することで温度を抑止し熱中症予防やCO2削減に取り組んでいる。再生材の使用、環境に配慮した製品を購入している。									9.4			12.4 12.5	13	14	15		
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。		●	社内での会食の際、3010運動に取り組んでいる。食べ残し分は持ち帰るようにしている。	1	2				6.4						12.3		14	15		17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。		●	各現場においてプランターに花を植えている。南阿蘇村商会女性部の花いっぱい活動に参加している。											11.6 11.7		13.1 13.3		15		17
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる。		●	事務所についてもすべてLED照明を使用し、節電に取り組んでいる。太陽光パネルや蓄電地を設置し節電に取り組んでいる。							7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5		13.1 13.3				
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・"伐って、使って、植えて、育てる"の持続的な森林利用への取組みを推進している。		●	施工時に伐採した木材木製チップを加工し、再生利用している。						6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。		●	阿蘇森づくり協議会の森林保全活動に協力している。熊本県建設業協会阿蘇支部くまけんの森植樹活動に参加している。						6.1 6.3 6.6					11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。		●	くまもとマイリバーサポートボランティア活動を通じて海洋ごみや海洋汚染の予防に取り組んでいる。												12.2 12.5		14			
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。		●										9.4		11.2		13.1 13.3				
	36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。		●								7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13				17.2

更新　SDGs達成に向けた取組みチェックリスト　事業者名：翔栄建設株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

（様式第2号）

チャレンジ項目記入数　17

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み （※事業者が記載する欄）	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		ISO9001を取得し品質を確保する取り組みを構築している。施工計画に応じて工事の検査前に社内で部長が担当者となり社内検査を実施し安心安全な施工を提供している。			3.9						9			12.4					
	38	【ユニバーサルデザイン 】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		職場環境の見直しを行い、段差解消や手すりの設置をしている。機能的で動きやすい制服の導入など改善を行っている。									9.1	10	11.7						17
	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。		●	工事全般の施工において、熊本県材の利用を促進している。		2.3 2.4					7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15		17
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。		●								7					12.2	13.1		15		
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に取り組んでいる。		●			2.3 2.4						8.2	9.2 9.4		11.a	12.2		14	15		17
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		社長が令和6年7月国土交通省により功労賞を受賞した。九州地方整備局・熊本県・南阿蘇村と災害協定を締結している。積極的にロードクリーンボランティア、くまもとマイリバーサイトボランティア活動に参加している。地域の祭りに寄付している。道路にかかる竹林や樹木等の伐採により地域貢献に取り組んでいる。阿蘇法人会女性部、南阿蘇村商工会女性部通じて介護施設慰問、花の寄付活動に参加している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	44	【防災、減災、レジリエンス(自助)】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		ハザードマップについては、各自確認するよう周知している。飲料水、食料、資材について防災備蓄として常備している。災害の際はいち早く被害状況を把握し県や村に報告を実施している。自社保有の重機を自衛隊に貸し出したり、自らも災害復旧に参加している。				4							11.5		13.1			16	
	45	【防災、減災、レジリエンス(共助)】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。		●	地域事業者としての責任を果たすことを責務とし活動している。地震や災害の際は避難場所として職場を開放している。従業員が南阿蘇村消防団の副団長として活動をサポートしており、会社も消防団協力事業所に登録している。	1.5		3	4						10.2	11.5		13.1			16	17
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。		●										9		11	12	13.1				
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。		●	会社全体でSDGSに関する研修会を実施し、SDGSへの意識改革に取り組んでいる。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。		●	中学生インターシップ受け入れの実績があり、建設業の仕事について普及啓発に取り組んでいる。				4				8.6		10.2							17
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。		●	就職説明会へ積極的に参加することで、建設業の仕事について地元若者への関心を高め、将来の雇用に繋がる取り組みを行っている。				4.4				8.5 8.6									17
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。		●			2		4.3 4.4 4.5				8.6		10.2		12	13	14	15		17
			25	25																		

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。